

女性会員でもあり、何もお役に立っていないのが苦しい思いもありました。こんな時ロータリーソングの4つのテストの内容で勇気づけられた気がします。お金も名誉も大切なことです。しかし何と言っても相手に対する思いやり、心の大切さを失わない精神こそロータリアンであると思います。豊かな心は奉仕からその気持ちはずっと持ち続けたいと思います。

9月のお祝い：

誕生日		結婚記念日	
会 員	夫 人		
樋口 金占 1	樋口 トシ 3	刈岡 茂・文	11
安田 貞夫 12	駒形 隆子 8	神田 敬宏・トモ子	15
大竹 保男 27	本間 君子 18		
	岡田美代子 13		
	米山 定夫 24		
	五十嵐規子 25		

第3回理事会

開催日時	平成17年8月30日（火）	11：30～12：30
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	刈岡 小林（満） 梨木 石川（友） 丸山（勝） 岡田 星野 斎藤（正） 本間（重） 山中 山口	
協議事項	出席者11／14	
	1. 10／26（水）「3RC合同例会」の件	承認
	10／25（火）を振り替え、会場 饒心亭 おゝ乃	
	12：00～13：30の予定	
	2. 「早朝例会」決算報告	承認

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- I 真実かどうか
- III 好意と友情を深めるか
- II みんなに公平か
- IV みんなのためになるかどうか

早川 瀧 雄 君 残暑お見舞い申し上げます。

斎 藤 正 君 片山AGご苦労さまです。今日はよろしくご指導の程お願い申し上げます。

山 本 賢 君 歓迎片山AG、ご指導よろしくお願い申し上げます。

木 宮 隆 君 片山AGを歓迎して。

堀川正幸君 AG訪問を感謝して!!

佐藤弘志君 片山AG御苦労様です。今日はよろしく願ひします。

落合益夫君 片山アシスタントガバナーご指導よろしく願ひします。

安田貞夫君 片山AG、本日はよろしく願ひ致します。

大野新吉君 アシスタントガバナー片山様、本日はご指導宜しく願ひします。

小 林 満 君 片山AG様、宜しく御指導の程願ひ致します。

小林繁男君 片山AGを歓迎して。

佐藤義英君 片山AGをかんげいします。

山 崎 勲 君

大橋政雄君 ボックスに協力

山 中 正 君 ニコニコにご協力

山口龍二君 BOXに協力

笹原壮玄君

佐藤文夫君 BOXに協力

今井克義君 BOXに協力

外山晴一君 BOX

樋口金占君 BOXに協力

アシスタントガバナー事前公式訪問： RI第2560地区第四分区AG 片山 弘様



皆さんどうもこんにちは。

私はゴルフの盛んなところに転勤したことがあるんですが、私の前の所長が、不動産屋に招待されて、4回も台湾にゴルフに行っていたらしいんです。それも「管内を巡ってくる」と言って、出張手当をつけていたんです。結局それが見つかってクビになったんですが、その為に私がその出張所に行くことになったんです。務めている間にゴルフは絶対やるなどのことでしたので、勤めている間、練習場にもいけなかったんですよ。全くやってなかったから、たまにこっちへ来るとゴルフをするんですけど、いつもビリで何も面白くないんです。だからゴルフはもうしないんです。一応道具は全部あるんですが。

私は元、法務局に勤めていました。今、盛んに相続問題が取りざたされておりますが、一番大事なのは何かといいますと、法定相続を変えるものは何かということです。やはり各家庭に於いて相続問題があるんです。

フランスのボアソルゾ博士は日本の民法を作った基本の人なんです。このフランスは子供は皆均等に相続するようになっていますが、やはり一番大事なのは奥さんです。

この前、燕市であったクビを絞められた事件は奥さんの犯行みたいです。その奥さんは精神病院にまだ入院中で調査が出来ませんし、判決が下りないまま入院中に亡くなるだろうと思いますが、首を絞められないよう奥さんだけは大事にしてください。

相続分が発生しますと、一番余計にもらうのは奥さんです。奥さんの相続分は決まっています。以前は1／3、現在は1／2と段々多くなってきています。親族になると2／3はもらえるようになる。兄弟になると3／4になる。3／4は奥さんの所へ行きます。法定相続とはそういうものなんです。ですが、あまり言うことを聞かない奥さんに相続させたくない。では法定相続を変えるためにはどうすればいいか。となると遺言書をかけばいいわけです。子供がいれば子供にやる、愛人がいたら愛人にやる、と書けばいい。しかし愛人にやるような場合は、子供の信頼する愛人でなければダメです。その家庭を引き継ぐことになるから、あくまでも子供を平等に育てるというフランス魂から、ボアソルゾ博士は日本に來ましてそれを創案したわけです。ですから日本の民法はボアソルゾ法というようになっています。

相続とは遺言が一番いいんです。ですが相続と書かないと登録免許税が倍になります。相続は贈与と同じです。贈与は非常に税金が高いので、できれば自分の奥さんにやるようにしたほうが遺言を書くにはいいです。

相続人以外にやるような場合は裁判所へ行って遺言執行者の専任の申し出をしてもらわなければいけません。それをしないと遺言執行ができません。

相続でも一番話題なのは、司法書士が一番使いやすい民法932項です。これは相続財産を超えた相続分を生前に於いて贈与を受けた者については以後、相続する分は無いという証明です。その一例を申し上げます。

かつて奥さんを2人変えた人がいましたが、芸者をやっていた最後の奥さん（二号）はこの家にあった財産の三千万あまり、時価にして五千万くらいを全部担保に入れて競売にかけました。端から端まで全部借金です。銀行員にちょっと一杯酒を飲ませればいくらでも差し押さえてくれますから。ところが実際はたいして金は借りていない。

兄弟が言うには、全然病気をしたことがない夫があるとき入院した。入ってからすぐガンの宣告を受け、同時に面会謝絶になり、1年経たない内に亡くなりました。兄弟は結局、その人にどれくらいの借金があったか知らない。知っているのは二号の奥さんだけですからその二号が全部相続して競売に掛けてしまった。相続も本来ならば第一番に子供にいきます。でもその子供が5・6歳の時に奥さんは子供を連れて出ていった。離婚しました。でその子供を説得して民法932項の証明を付けたんです。だから子供に相続分がない。夫の両親はもう亡くなっていますから、次は兄弟にいく。ところが932項の証明をつけると相続権が移動しない。932項は相続権移動でない、相続分です。相続分がないということは相続権がないというように見るわけにはいかないんですが、法務省の先例で放棄とみな

されます。でも実際は放棄ではないから、相続権は移動しなければいけない。移動させておけば二号さんに財産全部持って行かれることはなかった。

私も2、3回足を運びましたが、出雲崎に船を持っているくらいだから借金している訳はない。それが出雲崎の権利から全部移動して、結局五千万の財産がバア。そういうことで全部競売に出されたからしょうがない。後始末に大変な思いをしましたが、裁判所が関与しているから何もできない、ということがありました。

これで終わりだったらいいけれど、三十五日、四十九日の時も一周忌の時も遺骨がない。海にばら撒いたのかはわかりませんが・・・、骨壺もないところで住職呼んで読経しても仕方がないし、奥さん自体が出席していなかった。どうやら奥さんはヒモつきみたいで、そのヒモと一緒に連れて行ったらしい。ですから兄弟は奥さんの顔を見たことがなかった。現在も戸籍上、住民登録はしてあるが、死んだか生きているか行方不明です。

結局そういうことになっても困るから、私は民法932項は速やかに改正するべきだと思っています。要するに民法は国民のためのものですから、平等でなければダメなんです。ロータリーも平等にやらないとダメです。皆仲良く手を繋いで。

歯車は1枚欠け、2枚欠け、いずれは歯がボロボロになる。そうなる困るから、私は心にベルトを掛けろと言うことを強調したいです。ベルトなら滅多に外れることはなく平等に回っています。だから歯車が1つくらい欠けても大丈夫ですから、これからは心にベルトを掛け皆が仲良くできるようにロータリーを築き上げましょう。最近では会費が高くて辞めていく人もいますけどそれ以上の交わりがあれば皆がまた集まってくる。ある程度磁石にならないと。

私はいろいろなクラブを廻りましたが北RCと分水RCが一番和やかに話ができる感じで居心地がとても良かったです。これからもよろしく。

どうも失礼しました。

会員の声： 阿部 勝子

今年は戦後60年目そして他に類を見ない御巢鷹山における航空機の墜落事故から丁度20年目。そんな折りもおり戦後から長く続いた日本政治の政官の癒着を断ち切れるか否かを問う衆議院選挙が9月に行われる事になりました。小泉首相は郵政民営化に絞って国民の興味を一本化にしようと上手な舵取りをしています。いみじくも政治の駆け引き、どろどろした裏側が国民の前に晒された感がします。

これはこれでむしろ国民の興味のあるところだと思っています。どの議員が一番日本を良くしようと純粋に考えているのか少なくとも個人の選挙での地盤固めのために動いている人など、はっきり見えて来るから不思議な気がします。

今年は北ロータリークラブも20年目と言うことでこちらも節目の年となり中條ガバナーエレクトも選出されました。私も4年間夢中で過ごさせて頂きました。前会長の斉藤さん、幹事小林さんには随分助けていただき、改めて感謝申し上げたいと思います。